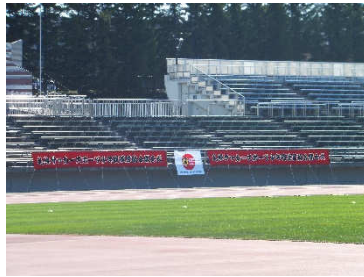




きずな

第30回総合開会式

毎年恒例の札幌市サッカースポーツ少年団連盟の総合開会式が4月29日、素晴らしい青空の下、厚別競技場で行われました。



札幌地区のチームに所属する2121名の選手が参加し、堂々とした行進を見せてくれました。また、



スタンドからも多くの保護者やチーム関係者の方が声援を送っていました。

札幌市サッカースポーツ少年団連盟の川口谷正会長からは、サッカー選手としての心構えについてお話をいただきました。周



りの人たちへの感謝を忘れないこと、道具を大切にすること「サッカーで汚したソックスやパンツは、自分で洗おう!!」を教えてくださいました。



選手宣誓は、Fibra football clubの中田圭信君です。緊張しながらも、全チームを代表し、サッカーへの努力とフェアプレーを誓ってくれました。

昨年度は残念ながら中止になってしまった開会式後のレクリエーションも行うことができました。

晴天の下、緑のピッチに広がるリフティング大会はとても美しい光景でした。



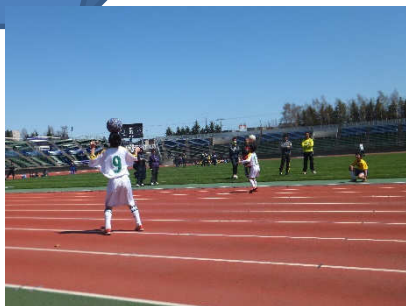
日頃の練習の成果を競うべく、各チームの代表者3名が集まり、ピッチに広がります。スタンドからは、チームメートへの熱い声援が聞こえてきます。1度でもボールを落としたり、そこで敗退。課題は段々と難しくなっていきます。

今年度のお題

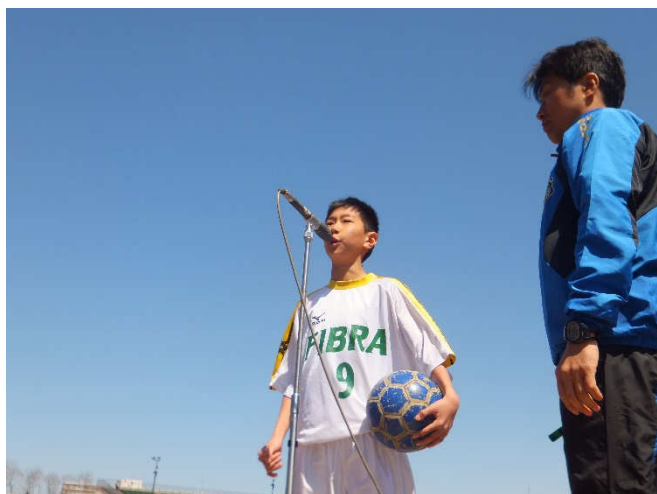
- ① フリー（1分間）
- ② インステップ左右交互
- ③ もも
- ④ インサイド
- ⑤ アウトサイド
- ⑥ ヘッド

数名に絞られた中でのアウトサイドやヘディングでは、もう自分のチーム関係なく、素晴らしい技能に対して、歓声や拍手が起きました。

最後に残った二人はなんと同じユニフォームを着ています。他チームの選手も指導者も脱帽です。



ハイレベルな戦いを制し、優勝したのは Fibra football club の上村耀平君です。おめでとう！



続いてはリレーです。400mのトラックを一人100mずつの4人でバトンをつなぎます。全日少予選トーナメントの同じブロックに入ったチームが戦います。スピードとチームワークの勝負です。



ブロック1位になると、タイムが発表され、全チームの中で最も速いチームが決定します。

リレー大会ベスト9！

- ①アフリーレ札幌U-12 1' 00" 42
- ②L-WAVE 1' 00" 84
- ③コンサドーレ札幌U-12A 1' 00" 87
- ④SSS-A ⑤アンフィニ MAKI FC U-12
- ⑥上江別 Jr. ⑦山の手
- ⑧篠路 ⑨ベアフット A

優勝したのはアフリーレ札幌U-12でした。おめでとう！タイムは1分00秒42ですから、4人とも100mを15秒で走っている計算になります。素晴らしいですね。



開会式にはドーレ君が来てくれました。ドーレ君も協力してくれた東日本大震災への募金は58000円を越えました。大谷地少年団はチームとして、平岡南少年団は、選手全員が封筒に入れて募金をしてくれました。



開会式終了後のスタンドでは、SSS,アンフィニ、コンサドーレ札幌の選手たちが、ごみ拾いをしてくれました。とても清々しい光景でした。どうもありがとう！！

